



一人ひとりが一人の人間として大切にされる社会を目指します

詳細は、市のホームページに掲載中です。

『審議会会長・副会長から市長へ答申』



『審議会の評価・検証』



のっています。

市では、審議会からの意見を反映させ、各種事業に取り組むも

新たな社会の発達段階に向け取り組んでいかなければならない。この意見をいただきました。

④外国人の存在に目を向け、構築していく必要がある。

また、災害に強い人づくり、まちづくりのためにも、市民の力を結集し、行政と市民が丸となって災害に負けない大崎市を

構築していただく。市民のアイデアが加わることで、より一層の努力が求められる。

②市職員は男女共同参画の理念を再認識し、常に創意工夫のもとで各施策に取り組み、男女共同参画社会の実現に寄与できる

ように、より一層の努力が求められる。③男女共同参画社会実現のために市民を活用いただきたい。市民のアイデアが加わる

ことによって、「一人ひとりが大切にされる社会」が実現可能となる。また、災害に強い人づくり、まちづくりのためにも、市民の力を結集し、行政と市民が丸となって災害に負けない大崎市を構築していただく必要がある。

また、審議会からは、今後の施策のあり方について、①男女共同参画の理念について改めて市民の理解を得ていくため、PR方法などを工夫し、基本条例の理念を今一度広めていく必要がある。

②市職員は男女共同参画の理念を再認識し、常に創意工夫のもとで各施策に取り組み、男女共同参画社会の実現に寄与できる

ように、より一層の努力が求められる。③男女共同参画社会実現のために市民を活用いただきたい。市民のアイデアが加わる

ことによって、「一人ひとりが大切にされる社会」が実現可能となる。また、災害に強い人づくり、まちづくりのためにも、市民の力を結集し、行政と市民が丸となって災害に負けない大崎市を構築していただく必要がある。

平成三十年度

アクションプラン事業評価『審議会から答申』

大崎市が七月二十九日に諮問した第2次大崎市男女共同参画推進基本計画アクションプランの三十八事業を大崎市男女共同参画推進審議会が評価し、十一月十五日に大崎市長に答申しました。

三十八事業の事業評価及び進捗状況は、担当課評価の二十九事業を「評価妥当」とし、「評価修正」として、三事業を上方修正、六事業を下方修正としています。

また、審議会からは、今後の施策のあり方について、①男女共同参画の理念について改めて市民の理解を得ていくため、PR方法などを工夫し、基本条例の理念を今一度広めていく必要がある。

②市職員は男女共同参画の理念を再認識し、常に創意工夫のもとで各施策に取り組み、男女共同参画社会の実現に寄与できる

ように、より一層の努力が求められる。③男女共同参画社会実現のために市民を活用いただきたい。市民のアイデアが加わる

ことによって、「一人ひとりが大切にされる社会」が実現可能となる。また、災害に強い人づくり、まちづくりのためにも、市民の力を結集し、行政と市民が丸となって災害に負けない大崎市を構築していただく必要がある。

また、審議会からは、今後の施策のあり方について、①男女共同参画の理念について改めて市民の理解を得ていくため、PR方法などを工夫し、基本条例の理念を今一度広めていく必要がある。

②市職員は男女共同参画の理念を再認識し、常に創意工夫のもとで各施策に取り組み、男女共同参画社会の実現に寄与できる

ように、より一層の努力が求められる。③男女共同参画社会実現のために市民を活用いただきたい。市民のアイデアが加わる

## 語ろう!!これからの男女共同参画

～お客様の声を大切に～

桐生麻莉子さん

私は、大崎市松山の一ノ蔵で働いています。酒造りという男性の職場のイメージがあると思いますが、私が所属している瓶詰、仕上げの工程では、むしろ女性が多く活躍しています。男女それぞれの得意分野を活かしながら仕事をしています。当蔵では、年に一度、県内のお客様だけでなく、県外や外国のお客様にも多く来場していただいているイベントを企画しています。このようなイベントは私たちが直々にお客様の声を聴ける数少ない場で、お客様から直接“おいしいね”と言っただけのはとてもうれしく、日々仕事をする上での励みにもなり、私には、貴重な機会となっています。これからもお客様との時間や周りの人との交流を大切にしながら仕事をしていきたいと思っています。



また、私たちのような“若者”と呼ばれる世代は、日本酒を好んで飲む人は少ないので、若者や女性の皆さんにも日本酒の魅力をもっと知っていただければ、お客様の声を大切に仕事に取り組んでいきたいです。

このシリーズでは、若い世代の方々に、これからの自分、男女共同参画について、思いを語っていただきます。

地域で輝く女性たちを紹介します



大 友 真 弓 さ ん

パン工房パンツクルヒト オーナー

大友真弓さんは、大崎市三本木にある明るい水色のドアが印象的なかわいらしいパン屋さんパン工房「パンツクルヒト」のオーナーです。

『趣味がパンづくり、いつか沢山のの人に自分のパンを食べてもらいたい！パン屋を開きたい！』という夢を叶えた女性です。

経営のノウハウなどもなく、一つひとつ手探りで自宅の隣にパン工房を建てスタートさせました。と話す大友さんですが、いまや、県外からもパンを求めてお客さんが集まる人気店です。3人のお子さんの子育てと両立させながら、週に2～3回のオープン前日は、夕食後に3時間、当日は午前3時から



パン作りに励みます。仕込みは、孤独だし力仕事、体力勝負。「おいしかったよ！」のお客さんの笑顔に会えることを励みに日々奮闘中とのこと。そして、何より地域、とくに近所の皆さんに「頑張っているね、体には気を付けて。」と声をかけてもらえることは本当にうれしく、理解・応援いただき見守っていただいていることに感謝しています。と笑顔で話してくださいました。

## リプロダクティブ・ヘルス/ライツって聞いたことありますか？

リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖に関する健康と権利）とは、自分の性のことや子どもを持つかどうか、いつ何人産むのか。などについて、身体的・精神的・社会的に完全に良好な状態にあって、自分自身で自由に責任を持って決められる権利のことです。

女性も男性も個々人の健康と権利を守るため、互いの身体的性差を十分に理解し合うことが大切です。特に女性は、妊娠や出産をすることもあり、ライフサイクルを通じて男性とは異なる健康上の問題に直面します。女性の生涯を通じた健康と権利を支援していくためには、男性も含め、広く社会全体が正しい情報や知識を身に着けておく必要があります。

### 『避妊』『妊娠』『性感染症』

情報収集の手段がたくさんある現在、誤った避妊情報も多く存在しています。また、近年、日本においても梅毒・HIV(エイズ)などの感染患者が増えています。望まない妊娠をしないため、安全な妊娠をするため、感染症を防ぐため、自分自身とパートナーを守るためにも正しい知識を身につけましょう。

### 『更年期症状・障害』

更年期症状とは、加齢に伴いホルモンのバランスが崩れ、心身に様々な不調があらわれることを言います。身体的ストレスに加え、心理的な要因（家庭・職場環境など）も複雑に関与するため、個人差も激しく、仕事や家事などにも支障をきたしてしまうほどの症状が出てしまう場合もあります。

おおさき男女共同参画推進ニュース『With』では、みなさんのご意見・感想・情報をお待ちしております。

大崎市市民協働推進部まちづくり推進課 男女共同参画推進室

電話 0229-23-2103 Fax : 0229-23-2427 E-mail : machi@city.osaki.miyagi.jp